

ふれあい

塩浜小学校 学校だより

No. 26

平成 26(2014)年 3月 - 2

☎349-0052, 345-2505

たいへん せわ 大変お世話になりました!

～今年も、「H24-25 塩浜小学校
学校づくりビジョン〈*塩小のめ
ざす姿、戦略・マニフェスト〉」
をかかげ、職員みんなで取り組ん
できました。2年間、精一杯やっ
てきたつもりですが、いかがだったでしょうか?



年度末の学校評価(アンケート)によると、「学校
の取り組み」についての満足度 (YES, ◎・○の%)
は、次のとおりでした。

年度(平成)	23	24	25
満足度(各項目の平均)	86%	93% ↗	94% ↗

この結果は、保護者・地域のみなさんの協力と、
先生たちの努力のおかげと、心から感謝していま
す。(※校長の無理難題が多かった!?)

春からは、三浜小と統合し、「新しい塩浜
小学校」としてスタートします。“新しい”校長・
職員も、『世界一の塩浜小学校』をめざしてがんば
ってくれることでしょう。

来年度も引き続き、どうぞよろしく願いいたします。

ビオトープは…

塩小にビオトープができたのは、今か
ら10年ほど前、平成13年の夏。

塩浜っ子や地域の方、PTAのみなさん
が、スコップやくわを手に、いそいそと
作業してくださいました。(時には、重機
の力も借りて…)今では、ビオトープは、
塩浜っ子「お気に入り」の場所として、
すっかり定着してきています。

昨年秋、「塩浜水辺ビオトープ」の会、
PTAのみなさんにお世話になって、底に
たまったヘドロや泥をかき出す作業をし
てもらいました。(土嚢袋に50袋くら
い)しかし、“人力では無理だ!”という
ほどにたまっていました。

今、ビオトープの会長さんを通して
「業者さん(重機の利用)」に頼んでも
らっていますが、年度末の工事が重なっ
ていて、作業が遅れています。

みなさんには、いつも気にかけていただ
いていますが、もうしばらくお待ちくだ
さい。

ECO CAP ありがとう!

～これまで、ECO CAPの回収にご協力いただき、ありがとうございました。

集まったECO CAPは、蟹江にある取り扱い団体を通して、ECO CAP推進協会
へ届けてもらいました。

塩浜小学校で、「去年・今年に集まった数 43,000個」、「これまでに集
まった全部の数(累計) 139,000個=ワクチン 170人分!」
でした。

集まったECO CAPは、お金にかえて、世界の子どもにワクチンを寄付したり、東北
の被災地に義援金を送ったりしてもらいました。これからもどうぞ協力よろしく願
います。

はる 春から、塩浜小学校に「学童保育」ができます

塩浜学童保育所は、長い間、ヘルスプラザの前にありましたが、この春から、塩浜小学校の中に引っ越してきます。

これまで三菱さんの社宅を借りていましたが、昭和30年代の建物で、耐震性に問題があることがわかってきて、建物自体を解体することになってきたためです。

三浜小との統合、学童保育の併設など、塩浜小学校にとっては『新しい歴史』が始まります。



塩浜学童保育所のあゆみ

塩浜の学童保育は、10数年前に始まったのですが、実は、その時も「学校(空きスペース)を貸してほしい」という申し入れがありました。

その当時は、どの学年も2クラス・はまっこも3クラスの満杯状態でした。そこで、学童さんが、あちこち探しまわり、ようやく現在の三菱社宅を探し当てたのです。

今回、学童さんの閉鎖によって、再び『塩浜小の門』を叩いてもらったわけですが、来年度は、10年前よりも大幅に児童数が減り、「貸すスペース」もできてきました。時の流れを感じます。

*現在、全国の学童保育の状況は、学校の「空き教室をりよう：28%」、学校の「敷地内に設置：24%」で、四日市市では、今後、学校などの公共施設を活用した学童保育を、さらに進めていくようです。

(*3/3 中日新聞「学童に民間が参入」の記事より)



心のキャッチボール



～ みなさんからの声・19〈2/28学校づくり協力者会議で出された意見〉～

○「授業はわかりやすい：91%」「学校は楽しい：93%」という結果であり、今後も継続して“確かな学力づくり”・“居心地のいい学校・学級づくり”に努めてほしい。

○朝の読書が定着し、「読書は楽しい!」という児童が多い。今年度は、「家庭での読書」にも取り組んでもらったが、継続を希望する。

○「あいさつ」がしっかりできるようになってほしい。あいさつは、人間づくりの基盤でもあり、児童会での取り組み、学校全体で工夫ある取り組みをしてほしい。

○学校だよりは大変読みやすく、学校の様子もよくわかり、毎回楽しみにしている。情報発信は、HPもいいが、学校だよりのように紙ベースでもほしい。

○昨年度からの『敷居の低い学校づくり』の取り組みにより、学校に来る機会が増え、学校に気軽に来れるようになった。「開かれた学校・敷居の低い学校づくり」は、十分できていた。

○20%近い子が「自分のよさ」に気づいていない。自己肯定感が持てるような、毎日の授業等を期待したい。

→ 今年度の学校だより「ふれあい」も、今回で最後です。永らくのご愛読ありがとうございました。私たちも、みなさんと“心のキャッチボール”・“ふれあい”ができました。感謝!